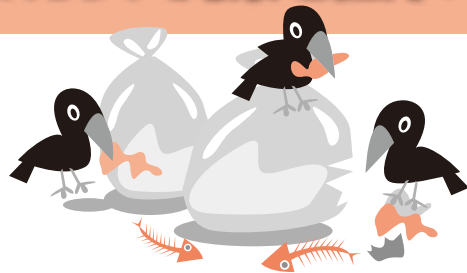


カラス被害を防げ！ ごみ集積所のカラス対策を紹介！

カラスによってごみ集積所が荒らされる被害が増えています。
今回は、ホームセンターで購入できる材料を使用して、実際にカラス被害を防ぐことができたカラス対策を紹介します。被害がある場合はぜひ活用してみてください。

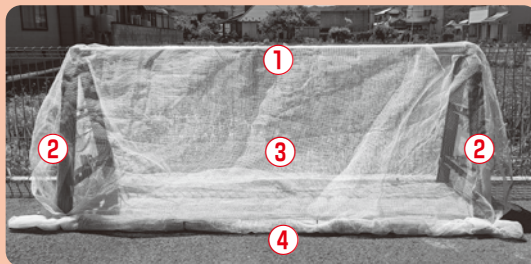
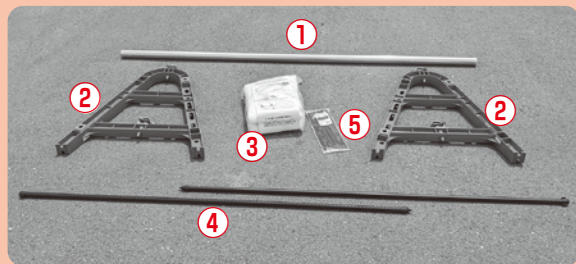
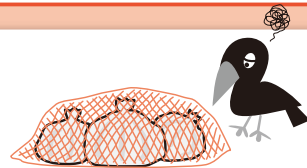


◆材料（費用：約 10,000 円）

- ①単管パイプ 1 本
- ②単管バリケード 2 個
- ③カラスネット 1 枚
- ④園芸用の支柱 2 本
- ⑤結束バンド 1 パック（適宜）

◆作り方

1. ①パイプと②バリケードを組み合わせる
 2. 上から③ネットをかぶせる
 3. ネットの片方一面のみ開閉できる状態にし、側面は⑤結束バンドでバリケードにくくりつければ完成！
- さらに 園芸用の④支柱を重りとしてネットの端に巻いておけば、カラスの侵入を防げます。



詳しい作り方は
こちらから



ごみ集積所利用者みなさまへ

ごみを出す前に、もう一度確認してみましょう

Q 汚れが付いたまま捨てていませんか？

汚れは臭いの元となります。
できるだけ汚れを落としてから
ごみに出すようにしましょう。



Q 生ごみの水気はきりましたか？

燃やせるごみの多くは生ごみが
占めています。その生ごみの
約 70 ～ 80% は水分です。
水切りを行うことで生ごみの
重さを 10% 程度減らすことができます。



Q ごみ袋の口はしっかり閉まっていますか？

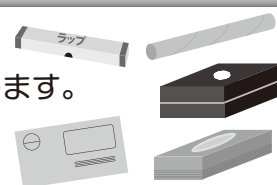
口が閉められることが
ルールとなっています。



ちょっとした努力により、気持ちよく
集積所をえるようにしましょう。

上田市では、8 月から雑がみ回収袋の配布を開始します。

上田クリーンセンター、またはウィークエンドリサイクル（一部会場を除く）で配布します。
雑がみ回収袋は、ひもで束ねる際にまとめづらく、燃やせるごみに出されてしまう
小さい紙を入れるための袋です。家庭での分別にご活用ください。



オオキンケイギクを駆除しましょう!

「オオキンケイギク」
とは?



オオキンケイギクは近年爆発的に増加している**特定外来生物**です。5月～7月にかけて、**黄色いコスモスに似た花**を咲かせることで知られています。

強靱でよく生息することから、かつては工事の際の法面緑化に使用されたり、苗が販売されていたことがありました。しかし、あまりに強く、いったん定着してしまうと従来の野草の生息場所を奪い、周囲の環境を一変させてしまうため、平成18年に外来生物法に基づく特定外来生物に指定され、**生きたままの運搬や栽培、譲渡などが原則禁止**されました。



駆除方法

- ① 根元から株ごと引き抜きましょう。
- ② 袋に入れて枯らしてください。種子や根を落とさないように袋を密閉して、その場で数日間天日にさらして枯らしてください。
- ③ 「燃やせるごみ」として出してください。(処分を目的とした運搬は可能です。)

※オオキンケイギクを掘らない・抑えるといった点では、刈り払いやその場での野積みも有効です。



↑参考
オオキンケイギクは
「特定外来生物」
-環境省

土地の適正な管理にご協力をお願いいたします

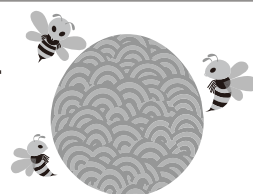
最近、
市役所には、



◆ 隣地の木が境界を越えて伸びてきて困っている。



◆ 草木が繁茂し、虫等が発生して困っている。



◆ 草木が茂っていて、見通しが悪くなり、ポイ捨て等を助長する環境となっている。



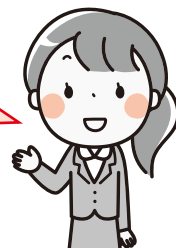
◆ 秋になると草木が枯れ、タバコの火等で火災にならないか心配。



等の相談が数多く寄せられています。

皆様の所有地で、 管理の行き届いていない土地はありませんか？

これからの季節予想以上に草木が早く成長する場合があります。必要に応じて、草刈りや枝の剪定を行うか、個人での管理が難しい場合には、業者に依頼する等ご近所に迷惑をかけないよう、適正な土地の管理をお願いいたします。



表面
裏面

廃棄物対策課

22-0666

上田市役所(本庁) 環境政策課

23-5120

丸子地域自治センター 市民サービス課

42-1216

真田地域自治センター 市民サービス課

72-0154

武石地域自治センター 市民サービス課

85-2312